

# 農林水産省高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理実行計画

平成 29 年 3 月

農 林 水 産 省

# 目 次

第一 基本的な考え方 .....	1
第二 措置の内容 .....	4
第三 進捗状況と対応方針 .....	7
第四 実施状況の点検 .....	14
第五 その他の措置 .....	15

## **第一 基本的な考え方**

平成 28 年 7 月に閣議決定した「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画(以下「基本計画」という。)」において、各省庁は、その所掌事務に係る施設等において保管している高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物及び所有している高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品について、「高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理実行計画(以下「実行計画」という。)」を策定するとともに、当該実行計画の実施状況について、毎年度公表することとされている。

本計画は、基本計画の記述に基づき、農林水産省が保管・所有する「高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物及び高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品(以下「高濃度 PCB」という。)」の処分委託及び廃棄その他の措置を早期に実行するために必要な事項を定めるものである。

なお、本計画の対象期間は、平成 28 年度(平成 29 年 1 月制定時)から平成 35 年度末(中間貯蔵・環境安全事業株式会社(以下「JESCO」という。))の北海道事業における安定器及び汚染物等の計画的処理完了期限。)までとする。

表1 JESCOの拠点的広域処理施設ごとの計画的処理完了期限等（基本計画より抜粋、一部加筆。）

事業名 (実施場所)	処理対象	事業対象地域	事業対象地域以外に保管されている処理対象物	施設能力	事業の時期	
					計画的処理完了期限	事業終了準備期間※
北九州 (福岡県北九州市若松区響町1丁目)	大型変圧器・コンデンサー等	A地域	C地域の車載変圧器の一部、D地域のコンデンサーの一部	1.5トン/日(ポリ塩化ビフェニル分解量)	平成31年3月31日	平成31年4月1日から平成34年3月31日まで
	安定器及び汚染物等	A地域、B地域及びC地域(大阪PCB処理事業所及び豊田PCB処理事業所における処理対象物を除く。)		10.4トン/日(安定器及び汚染物等の量)	平成34年3月31日	平成34年4月1日から平成36年3月31日まで
大阪(大阪府大阪市此花区北港白津2丁目)	大型変圧器・コンデンサー等	B地域	C地域の車載変圧器の一部及び特殊コンデンサーの一部、E地域の特殊コンデンサーの一部	2.0トン/日(ポリ塩化ビフェニル分解量)	平成34年3月31日	平成34年4月1日から平成37年3月31日まで
	安定器及び汚染物等	B地域(小型電気機器の一部に限る。)			平成34年3月31日	平成34年4月1日から平成37年3月31日まで
豊田(愛知県豊田市細谷町3丁目)	大型変圧器・コンデンサー等	C地域	B地域のポリプロピレン等を使用したコンデンサーの一部	1.6トン/日(ポリ塩化ビフェニル分解量)	平成35年3月31日	平成35年4月1日から平成38年3月31日まで
	安定器及び汚染物等	C地域(小型電気機器の一部に限る。)			平成35年3月31日	平成35年4月1日から平成38年3月31日まで

東京(東京都 江東区青海3 丁目地先)	大型変 圧器・コ ンデンサ ー等	D地域	C地域の車載変 圧器の一部、E 地域の大型変圧 器の一部	2.0トン/ 日(ポリ塩 化ビフェ ニル分解 量)	平成35年3月31 日	平成35年4月1 日から平成38年 3月31日まで
	安定器 及び汚 染物等	D地域(小 型電気機器 の一部に限 る。)	北九州PCB処 理事業所及び大 阪PCB処理事 業所から発生す る廃粉末活性炭		平成35年3月31 日	平成35年4月1 日から平成38年 3月31日まで
北海道(北海道 室蘭市仲町)	大型変 圧器・コ ンデンサ ー等	E地域		1.8トン/ 日(ポリ塩 化ビフェ ニル分解 量)	平成35年3月31 日	平成35年4月1 日から平成38年 3月31日まで
	安定器 及び汚 染物等	D地域及び E地域(東 京PCB処 理事業所 における処理 対象物を除 く。)			12.2トン /日(安定 器及び汚 染物等の 量)	平成36年3月31 日

(注) 事業対象地域については、以下のとおり。

- A地域：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- B地域：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- C地域：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
- D地域：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- E地域：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県

※ 事業終了準備期間：基本計画に記載する発生量に含まれない高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物の処理や、処理が容易ではない機器の存在、事業終了のための準備を行う期間等を勘案し、計画的処理完了期限の後に、事業終了準備期間が設けられた。

## 第二 措置の内容

基本計画第5章において、各省庁が実行計画で定めるべきものとされている事項を踏まえ、以下の取組を進めるものとする。

### 1 自ら管理する施設等の高濃度PCBの保管・所有の実態調査及び早期処理の実施

#### (1) 既届出分の早期処理の推進に向けた進捗管理

農林水産省が管理する施設等において、特別措置法に基づく保管状況等の届出又は電気事業法（昭和39年法律第170号）に基づく管理状況の届出がされている高濃度PCBの保管・所有量を把握する。

また、農林水産省が管理する施設等が保管・所有する高濃度PCBについて、特別措置法で定める処分期間内に早期の処理を完了するように、JESCOへの登録、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の廃棄、JESCOへの処分委託等を確実に行うとともに、これらの取組をできる限り加速化する。

加えて、処分期間はJESCOが整備する全国5箇所の拠点的広域処理施設の事業対象地域ごとに異なるため、事業対象地域ごとの保管・所有量を把握し、それぞれの処分期間に応じて進捗管理を行う。特に、北九州事業エリアは、平成29年度末までに高濃度ポリ塩化ビフェニルを含有する変圧器、コンデンサー等を処分委託する必要があるため、早急な対応を行う。

なお、平成28年10月末時点において、農林水産省が管理する施設等で保管・所有する高濃度PCBの保管・所有量は表2のとおりである。

#### (2) 掘り起こし調査

さらに、既届出分の把握や早期処理だけではなく、期限内に確実な処理を実施するため、管理する施設等が保管・所有する高濃度PCBの掘り起こし調査を改めて実施する。

まずは、計画的処理完了期限が直近に迫っているJESCOの拠点的広域処理施設の事業対象地域内に保管及び所有するポリ塩化ビフェニルを含有する変圧器、コンデンサー等の掘り起こし調査について、自家用電気工作物設置者に義務付けられている年次点検等において当該事業用電気工作物の保安監督に携わっている電気主任技術者、電気管理技術者又は電気保安法人に依頼し、徹底した調査を実施する。ただし、年次点検が平成29年度以降に予定されている施設については、平成28年度内に、これまでに行った確認の

記録等を再度確認することに加えて、可能な範囲で調査を行うこととする。

また、安定器等についても、電気工事関係者等に依頼する等して、計画的に掘り起こし調査を推進する。

上記の取組状況の進捗を定期的に点検し、処分期間内に処分委託の完了を確実に実施するために必要な措置を講ずる。

## 2 補助金の交付等を行っている施設等の高濃度PCBの保管・所有の実態調査及び早期の処分委託・廃棄に係る要請

農林水産省が所管する独立行政法人農林水産消費安全技術センター、独立行政法人家畜改良センター、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構、国立研究開発法人国際農林水産業研究センター、国立研究開発法人森林総合研究所、国立研究開発法人水産研究・教育機構、独立行政法人農畜産業振興機構、独立行政法人農業者年金基金及び独立行政法人農林漁業信用基金<sup>※1</sup>（以下本計画において「所管独立行政法人」という。）が管理する施設等において、特別措置法に基づく保管状況等の届出又は電気事業法に基づく管理状況の届出がされているポリ塩化ビフェニル廃棄物又はポリ塩化ビフェニル使用製品の保管・所有量を把握する。

また、所管独立行政法人に対しては、管理する施設等が保管・所有する高濃度PCBについて、掘り起こし調査を行うよう要請する。

さらに、所管独立行政法人が管理する施設等が保管する高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物の処分及び所有する高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の廃棄に向けたスケジュールを把握し、処分期間内にできるだけ早期の処理を完了するように、JESCOへの登録、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の廃棄、JESCOへの処分委託等を要請する。

加えて、所管独立行政法人の早期処理に向けた取組状況について、毎年度フォローアップ調査を行い、その進捗状況に応じて、さらに必要な要請を行う。

※1 基本計画に定めのある「補助金の交付等を行っている施設（地方公共団体の管理する施設等を除く。）等」とは、各省庁が所管する独立行政法人及び特殊法人であって、運営費交付金を交付している独立行政法人又は施設等の建設・維持・管理に対し、国の補助金等が充てられている独立行政法人及び特殊法人が管理する施設等に限るものとする。

## 3 その他の施設等<sup>※2</sup>に対する早期処理に係る周知

農林水産省が所管する事業に関する業界団体等に対して、実態把握及び処理期間内の一日でも早い処理委託に関する周知を行う（平成 28 年 12 月周知済み。）。

また、農林水産省として、以下のとおり全国の事業者に対する情報発信を行うものとする。

(1) ウェブサイトによるポリ塩化ビフェニル廃棄物の早期処理に向けた情報発信

制度所管省庁である環境省が構築する、必要な情報を確認できるウェブサイト掲載コンテンツを、農林水産省が所管する事業に関する業界団体等に普及啓発する。

(2) リーフレットによるポリ塩化ビフェニル廃棄物の早期処理に向けた情報発信

制度所管省庁である環境省が発行する、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の早期処理、掘り起こし調査を円滑に進めるための情報等を掲載したリーフレットを、農林水産省が所管する事業に関する業界団体等に配布する。

※2 基本計画で定めのある「その他の施設等」とは、各省庁の所管業界団体及び「2」で対象とした法人以外の各省庁が関係する独立行政法人・特殊法人が管理する施設等をいう。

### 第三 進捗状況と対応方針

1 農林水産省が管理する施設等において保管・所有する高濃度PCBの処分期間内の早期処理に向けた進捗状況

(1) 農林水産省が管理する施設等の高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成28年10月末時点）

表2 農林水産省が管理する施設等における保管量・所有量等（総括表）（平成28年10月末時点）

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単 位	保 管 量	J E S C O へ の 登 録 済 量	処 分 予 定 <sup>※</sup>
大型変圧器等	台	2	1	平成34年度： 1 未 定： 1
大型コンデンサー等	台	29	28	平成28年度： 1 平成30年度： 2 平成32年度： 6 平成33年度： 7 平成34年度： 5 未 定： 8
安定器	個	2,226	1,740	平成28年度： 321 平成29年度： 33 平成30年度： 21 平成33年度： 194 未 定： 1,657
小型変圧器・コンデンサー	台	26	24	平成32年度： 2 未 定： 24
その他汚染物等	トン	22.98	17.09	平成28年度： 0.005 平成29年度： 0.116 未 定： 22.859

※ J E S C O と の 調 整 事 項 で あ る こ と か ら、登 録 済 み で あ っ て も 「未 定」 の 場 合 が あ る。今 後、J E S C O と の 調 整 に よ り 変 更 が あ り う る も の。以 下 同 じ。

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

(2) J E S C O の拠点的広域処理施設の事業対象地域ごとの高濃度ポリ塩化ビフェニルを含有する変圧器・コンデンサーの保管量、所有量等

表3 北九州事業の事業対象地域における保管量・所有量等（処分期間：平成30年3月31日まで）

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処分予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	台	0	0	—

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	台	0	0	—

表4 大阪事業の事業対象地域における保管量・所有量等（処分期間：平成33年3月31日まで）

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種別	単位	保管量	JESCOへの登録済量	処分予定
大型変圧器等	台	1	0	未定：1
大型コンデンサー等	台	2	2	平成30年度：2
小型変圧器・コンデンサー	台	0	0	—

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種別	単位	所有量	JESCOへの登録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	0	0	—
小型変圧器・コンデンサー	台	0	0	—

表5 豊田事業の事業対象地域における保管量・所有量等（処分期間：平成34年3月31日まで）

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種別	単位	保管量	JESCOへの登録済量	処分予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	1	0	平成32年度：1
小型変圧器・コンデンサー	台	2	0	平成32年度：2

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種別	単位	所有量	JESCOへの登録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—

大型コンデンサー等	台	0	0	—
小型変圧器・コンデンサー	台	0	0	—

表6 東京事業の事業対象地域における保管量・所有量等（処分期間：平成34年3月31日まで）

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種別	単位	保管量	JESCOへの登録済量	処分予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	16	16	平成32年度：5 平成33年度：3 未定：8
小型変圧器・コンデンサー	台	14	14	未定：14

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種別	単位	所有量	JESCOへの登録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	0	0	—
小型変圧器・コンデンサー	台	0	0	—

表7 北海道事業の事業対象地域における保管量・所有量等（処分期間：平成34年3月31日まで）

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種別	単位	保管量	JESCOへの登録済量	処分予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	10	10	平成28年度：1 平成33年度：4 平成34年度：5

小型変圧器・コンデンサー	台	10	10	未定：10
--------------	---	----	----	-------

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種別	単位	所有量	JESCOへの登録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	0	0	—
小型変圧器・コンデンサー	台	0	0	—

(3) JESCOの拠点的広域処理施設の事業対象地域ごとの高濃度ポリ塩化ビフェニルを含有する安定器及び汚染物等の保管量、所有量等

表8 北九州・大阪・豊田事業の事業対象地域における保管量・所有量等（処分期間：平成33年3月31日まで）

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種別	単位	保管量	JESCOへの登録済量	処分予定
安定器	個	1,264	1,038	平成28年度：1 平成30年度：21 未定：1,242
その他汚染物等	トン	11.46	11.46	平成28年度：0.005 未定：11.456

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種別	単位	所有量	JESCOへの登録済量	廃棄予定
安定器	個	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

表9 北海道・東京事業の事業対象地域における保管量・所有量等（処分期間：平成35年3月31日まで）

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登録済量	処分予定
安定器	個	962	702	平成 28 年度：320 平成 29 年度：33 平成 33 年度：194 未 定：415
その他汚染物等	トン	11.52	10.67	平成 29 年度：0.116 未 定：11.403

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登録済量	廃棄予定
安定器	個	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

2 農林水産省が管理する施設等において保管・所有する高濃度 P C B の処分期間内の早期処理に向けた対応方針

農林水産省が管理する施設等において保管している高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については、速やかに J E S C O への登録を実施し、処分までの見通しを立てることとする。また、当該見通しに基づき、今後第四に示す方法で点検を行うこととする。

3 所管独立行政法人が管理する施設等が保管・所有する高濃度 P C B の処分期間内の早期処理に向けた進捗状況等

所管独立行政法人が管理する施設等における高濃度 P C B の保管・所有量は別添のとおり。

所管独立行政法人のうち、国立研究開発法人国際農林水産業研究センター、独立行政法人農業者年金基金及び独立行政法人農林漁業信用基金は、保管・所有している高濃度 P C B はない。

一方、独立行政法人農林水産消費安全技術センター、独立行政法人家畜改良

センター、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構、国立研究開発法人森林総合研究所、国立研究開発法人水産研究・教育機構及び独立行政法人農畜産業振興機構については、特別措置法に基づく届出をしている高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管しているため、平成34年度末の処分期間末日までに確実に処分委託をするように早期の取組を要請する。さらに、自ら管理する施設において、掘り起こし調査を実施し、高濃度PCBを確実に処分期間内に処分委託・廃棄するよう要請する。

#### **第四 実施状況の点検**

実行計画の進捗状況については、「PCB廃棄物の早期処理に係る関係省庁連絡会議」（平成28年11月10日 関係省庁申し合わせ）等を活用し、定期的に点検を行う。点検は、JESCOの拠点的広域処理施設の事業対象地域ごと、高濃度PCBの種別ごとに、処分及び廃棄の予定量を踏まえ、定期的に行う。

また、取組の透明性を確保するとともに、率先的取組の波及を促す観点から、点検の結果は毎年度公表する。

## 第五 その他の措置

農林水産省が保管する低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については、処分期間の末日である平成39年3月31日までに自ら処分又は処分委託を確実に終え、所有する低濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品については、同期限までに率先して確実な廃棄・処分委託又はポリ塩化ビフェニルの除去を実施する。

ただし、高濃度PCBの処分及び廃棄を確実にかつ早期に完了することが最優先であり、低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物及び使用製品は、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物及び使用製品とは状況・事情が異なるため、今後、それらの使用実態等の把握を十分に行うとともに、処理体制の充実・多様化を進めた上で、低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物及び使用製品の処理に関する取組、進捗管理等を具体化する。

表 10 農林水産省が管理する施設等の低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、低濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成28年10月末時点）

<低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	処 分 予 定
大型変圧器等	台	34	平成28年度：2 平成29年度：7 平成30年度：3 平成32年度：1 未 定：21
大型コンデンサー等	台	12	平成28年度：1 平成35年度：1 未 定：10
安定器	個	3	平成33年度：3
小型変圧器・コンデンサー	トン	9	平成32年度：9
その他汚染物等	個	13	平成29年度：5 平成32年度：4 未 定：4
	トン	16.36	平成30年度：1.09 平成33年度：1.40 平成35年度：3.52 未 定：10.35

<低濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単 位	所 有 量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	—
大型コンデンサー等	台	0	—
安定器	個	0	—
小型変圧器・コンデンサー	トン	0	—
その他汚染物等	トン	0	—

別添

独立行政法人農林水産消費安全技術センターが管理する施設等における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成 28 年 10 月末時点）

表 11 独立行政法人農林水産消費安全技術センターにおける保管量・所有量等  
 <高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処分予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	21	21	平成 30 年度：13 平成 33 年度： 8
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	kg	42.39	5.39	平成 31 年度：37.007 平成 33 年度： 5.383
	ml	30	30	平成 31 年度：30

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

独立行政法人家畜改良センターが管理する施設等における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成 28 年 10 月末時点）

表 12 独立行政法人家畜改良センターにおける保管量・所有量等

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処分予定
大型変圧器等	台	1	1	平成 29 年度： 1
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	87	87	平成 28 年度： 4 平成 30 年度： 83
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構が管理する施設等における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成 28 年 10 月末時点）

表 13 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構における保管量・所有量等  
 <高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処分予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	3	3	平成 28 年度： 3
安定器	個	2,029	927	平成 28 年度： 49 平成 29 年度： 465 平成 30 年度： 177 平成 33 年度： 3 未 定：1,335
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	kg	36.8	33.8	平成 30 年度： 36.8

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

国立研究開発法人国際農林水産業研究センターが管理する施設等における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成28年10月末時点）

表14 国立研究開発法人国際農林水産業研究センターにおける保管量・所有量等  
 <高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処 分 予 定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃 棄 予 定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

国立研究開発法人森林総合研究所が管理する施設等における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成28年10月末時点）

表 15 国立研究開発法人森林総合研究所における保管量・所有量等

<高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処分予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	32	32	平成 28 年度： 1 平成 30 年度： 31
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

国立研究開発法人水産研究・教育機構が管理する施設等における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成 28 年 10 月末時点）

表 16 国立研究開発法人水産研究・教育機構における保管量・所有量等  
 <高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処分予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	327	327	平成 28 年度： 16 平成 30 年度： 261 未 定： 50
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	kg	36.23	0	未 定： 36.23

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

独立行政法人農畜産業振興機構が管理する施設等における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成 28 年 10 月末時点）

表 17 独立行政法人農畜産業振興機構における保管量・所有量等  
 <高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処分予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0.612	0.612	平成 34 年度： 0.612

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃棄予定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

独立行政法人農業者年金基金が管理する施設等における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成28年10月末時点）

表18 独立行政法人農業者年金基金における保管量・所有量等  
 <高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処 分 予 定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃 棄 予 定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

独立行政法人農林漁業信用基金が管理する施設等における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管量、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品所有量等（平成 28 年 10 月末時点）

表 19 独立行政法人農林漁業信用基金における保管量・所有量等  
 <高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物>

種 別	単 位	保 管 量	J E S C O への登 録済量	処 分 予 定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—

<高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品>

種 別	単 位	所 有 量	J E S C O への登 録済量	廃 棄 予 定
大型変圧器等	台	0	0	—
大型コンデンサ ー等	台	0	0	—
安定器	個	0	0	—
小型変圧器・コ ンデンサー	トン	0	0	—
その他汚染物等	トン	0	0	—